

その書類、省エネ基準適合の完了検査まで

捨てないで！

建築物省エネ法の改正により、
新たな建築物の省エネ基準への適合が義務化されました。
これに伴い、竣工前に実施される完了検査項目に、省エネ基準適合が追加。
検査資料として下記のような資料提出が求められます。
*すべてが必須ではなく、工事内容によって求められる資料は変わります。



★ 完了検査に必要なになる書類の例 ★

① 施工関連図書

③ 納入された断熱材の写真
+ 性能が確認できる製品表示部の写真

② 建物の各部位の断熱施工写真

④ 断熱材納入伝票の控え

詳しくは裏面をご確認ください



省エネ基準適合の完了検査に必要な書類（例）

完了検査において省エネ基準への適合が確認できるよう、以下の書類を備え付けておく必要があります。

① 施工関連図書

建物の各部位ごとの断熱材など、仕様、性能値が記載された書類です

仕様表（仕様基準）
建築物省エネ法第10条に基づく省エネ基準適合義務に関する事項

(参考様式)

項目	小項目	断熱仕様	工法	備考（運用）
外皮断熱基準	断熱仕様	建築	外断熱	例値4.0（例値基準）
	外壁	外気に接する部分	外断熱	例値1.7（例値基準）
		その他の部分	外断熱	例値2.7（例値基準）
		土間床等の基礎壁	基礎内断熱	例値1.7（例値基準）、U下のみ
		その他の部分	基礎内断熱	例値0.5（例値基準）、U下のみ
	開口部	窓	アルミ枠、Low-E複層ガラス（2枚以上） （ドアポスト、ドア内ガラス無し）	U _v =2.67、g _v =0.81（例値仕様）
ドア		金属枠、金属製フラッシュ構造戸 （ドアポスト、ドア内ガラス無し）	U _v =2.63（例値仕様）	

③ 納入された断熱材の写真 + 性能が確認できる製品表示部の写真

性能値が確認できる製品表示部（JISで規定される表示など）、プレカットの場合は、品名、性能値、厚さがそれぞれ確認できる表示部を写してください



② 建物の各部位の断熱施工写真

建物の各部位ごとに製品表示（製品名、厚さ、性能値）がわかるように写してください



④ 断熱材納入伝票の控え

性能値が確認できる内容が含まれている必要があります。尚、製品名のみで性能値が含まれない場合は、カタログやホームページなどでご準備ください

納品書

住所 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 TEL: 〇〇〇〇〇〇〇〇
送り先 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 TEL: 〇〇〇〇〇〇〇〇
注文主 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 TEL: 〇〇〇〇〇〇〇〇
オーダーNo. 〇〇〇〇〇〇 数量 〇〇〇 移動タイプ 〇〇〇 注冊 〇〇〇〇〇〇
株式会社 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
備考 〇〇〇〇

No	納品日	品名	品名（出庫No）	サイズ	数量	荷数
1	2025年〇月〇日	XXXXXXXX	カネライトフォームスーパーE-III	50x910x1820	〇〇〇	〇〇
2	2025年〇月〇日	XXXXXXXX	カネライトフォームスーパーE-III	65x910x1820	〇〇〇	〇〇
3	2025年〇月〇日	XXXXXXXX	カネライトフォームスーパーE-III	90x910x1820	〇〇〇	〇〇

カネライトフォームの一般特性和主な用途

用途	断熱材	厚さ	性能値	備考
外断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値1.7	外断熱
基礎内断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値1.7	基礎内断熱
基礎外断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値0.5	基礎外断熱
土間床断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値1.7	土間床断熱
天井断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値0.5	天井断熱
屋根断熱	カネライトフォームスーパーE-III	50mm	例値0.5	屋根断熱

断熱材メーカーから直接納品される場合

納品書を完了検査まで大切に保管してください
紛失した場合、再発行はされません

断熱材メーカーから直接納品されない場合

納材店等が商流に入っている場合は、納入する卸業者（直前店：工事施工業者に納入した業者）が発行する納品書を完了検査終了まで大切に保管してください。この場合、断熱材メーカーからの出荷証明書は発行されませんのでご注意ください